貴重書
国
特別
196
国
2
154

40.8.26
ア306531

東里山人作
奇川美丸画

全部三冊

酒色の教を説く 浮世街道教早解

丙子新板
文化十三年

横山町二丁目
岩戸屋喜三郎板

酒色の教を説く 浮世街道教早解序

江戸横山町二丁目
岩戸屋喜三郎 梓行

色と酒とは慾と復讐と知るべし。生涯は張子の虎。苦志を彼に対して、其仇を報せんと深き恩を忘れ、農工商共に此憂を解きて世俗の男子外に出る則は七人の敵ありとかや。合巻は敵打も行雲の蹄涯と共に藻は根なしどどいつとも題の教ふ迷ひ歳々年々親人同じ。あぶなしや雑歳仇打の戯作を設け珍敷名所旧跡を見せ、歳の閑道と題号をぐるぐる書肆栄林堂は楽を潤さんと欲するのみ

丙子春販
新繪草紙

東里山人戯誌

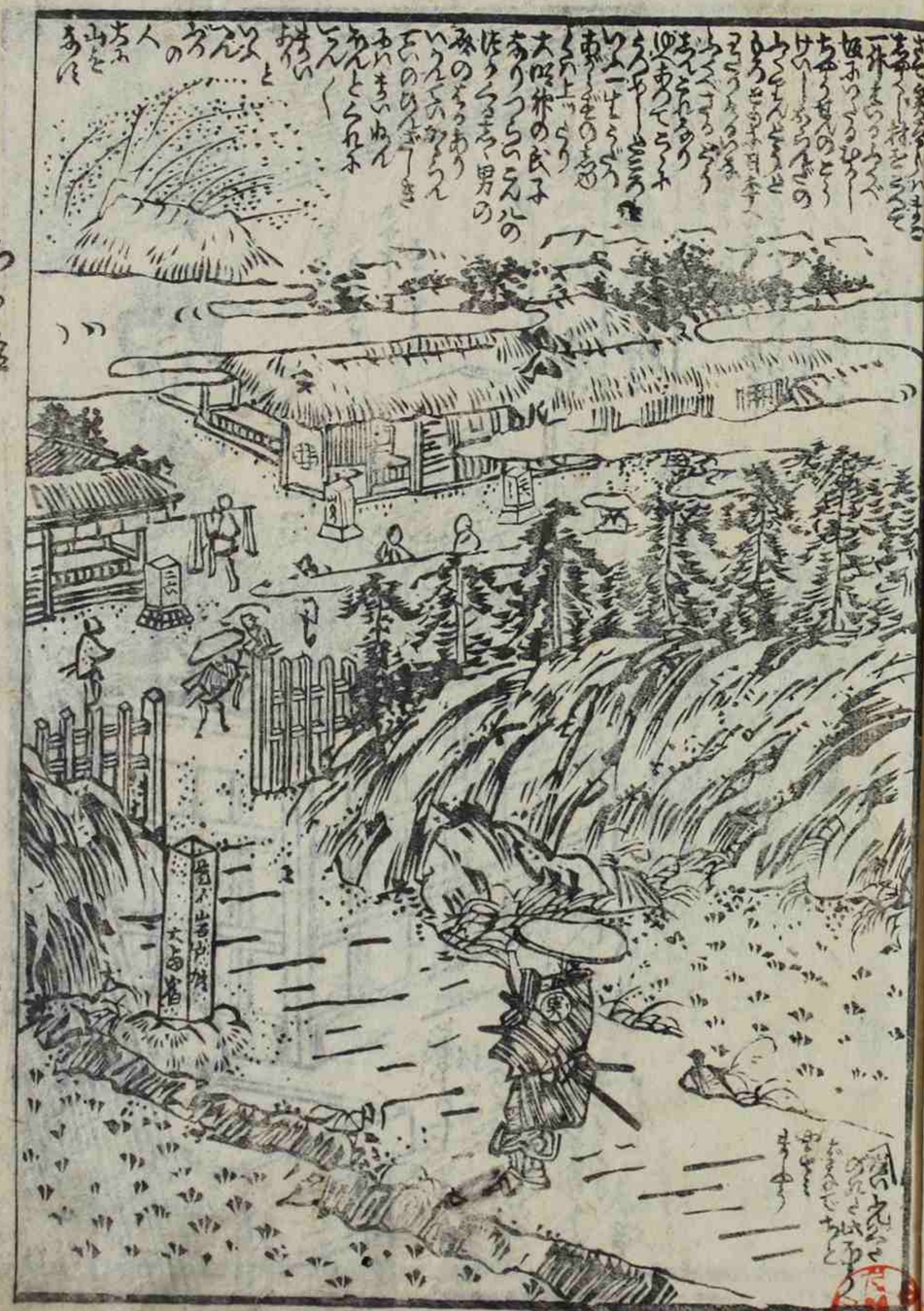
○史記詩林
東

岩
岩

上へ
○大福長者
金有
長者妻
○於冨久

○葉の
懸馬
散る花や
只へ通る
小盃
九陽
○金有
長子
實太良
○貧乏神
貧太
太郎
兵衛
駕籠
足元
拍子
立鳥

實



御休所
茶
實

塚

賞

山東京傳 作
京山創製

山東京傳店

京山創製

十三果あんあぶら粉のとうのこしきをとるとふいろ白くまる

勇

曲亭馬琴製

人血の丸のちゑ〻集

○神女湯

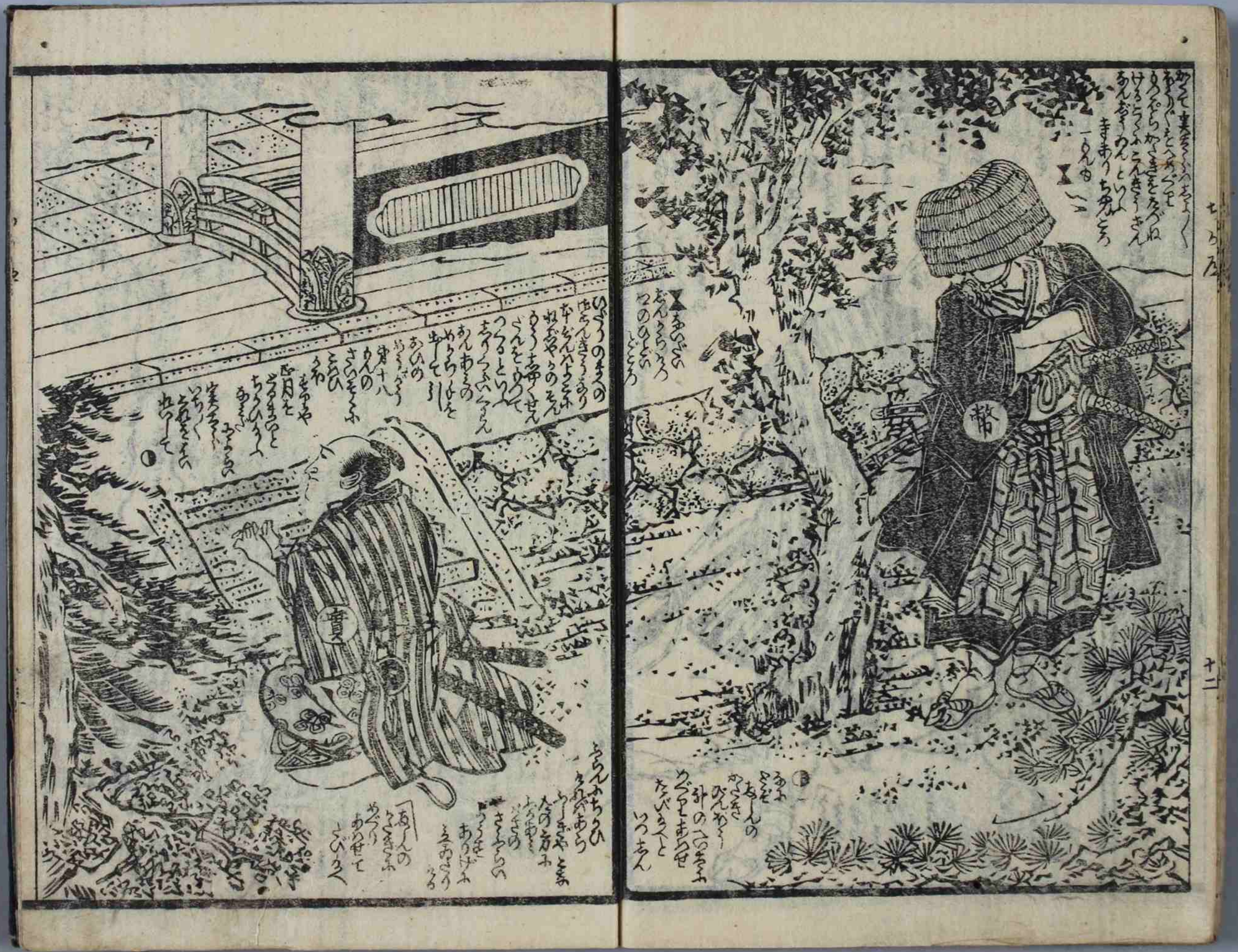
世の中にあるあらゆる血のえきをとりだしてくんのこゝのこゝのあり

極品

精製寄応丸

右いかほどにふるものてかんのいーの根をきりやくもつをかくくーせいまをとかうをつくせいちやくーまることもとるもそ千一服ひとまるべし

實


帯

幣
實

吉言三日

文化十三丙子歳 新稗史目録

漂髪茶入 放駒掛物	黄金花萬寶善書 六冊	山東京傳作 柳川重信画	
松浦李姫 栄枯奇談	註文通書物語 五冊	東里山人作 歌川美丸画	
若菜屋若艸 浮世猪之助	濵細砂相續赤本 六冊	東西庵南北作 勝川春扇画	
色と酒慾い 花のぬし	浮世街道教速解 三冊	東里山人作 歌川美丸画	
大當八卦 開卷見通	安倍清明辻筮帖 二冊	東里山人作 歌川國信画	

古くの近く新板物出来賣出す所石寺求寺る給へ上
はく評判ろろしくろくちの所 両國横山町二丁目
江戸地本書物問屋 岩戸屋喜三郎壽梓

文
図書
年度
文
五
ろ